



発行責任者
社会福祉法人こころ 理事長 金子 智子
こころ編集局
諏訪市高島一丁目21番14号
TEL 0266-54-5610
FAX 0266-54-5618
ホームページ

http://www.kokoro5560.or.jp/?page_id=7

第15回 ココロ秋まつり

祝 快晴



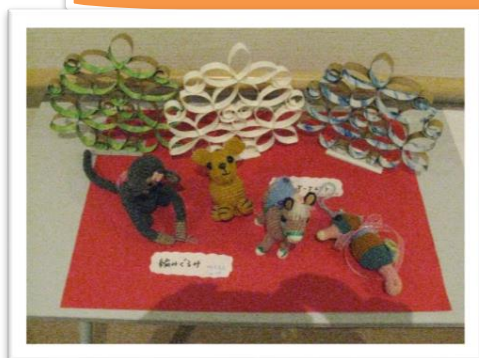
9月15日(日)午前9時から11時まで、晴天の中2時間にわたり、こころのひろばにて15回目の「こころ秋まつり」が開催されました。あおば歯科庭園前に設けられたステージでは、開会式の後、「八剣太鼓」のオープニング演奏・島崎二区子供の「花笠踊り」・諏訪中学校合唱部の「合唱」・大正琴の「演奏」・桜まゆみさんの「歌謡ショー」が、大勢の観客の前で繰り広げられました。

普段は、外出機会の少ない特養入所者の方々が、ご家族や職員につれられて、鑑賞されているお姿が見られました。

中門川側の駐車場では、手作りパンや・野菜販売店のテントが並び、人気の綿菓子やじゃがバターに子供たちで賑わっていました。方や施設ならではの、介護相談や健康相談コーナーでは、骨密度測定の順番を待つ方がいらっしゃいました。(提供:こころのひろば)

暑いくらいの日差しでしたが、チョッと強めの秋風が吹き快適な祭り日和でした。

こころのひろば ひと&まちイキイキ ギャラリー



▲秋まつりの前日から、地域交流センターのギャラリーに展示されている、特定高島入所者さんの作品

夏だ！スイカを食べながらフラダンス



残暑が落ち着いてきた8月22日、高島特定では納涼会を行いました。ご利用者様のお知り合いのフラダンス会の皆様を迎えダンスを観て頂きました。皆様ダンスの手振りを真似て手を動かしながら楽しんで観ておられました。フラダンスの後は夏の果物の定番スイカを皆様にお出しして喉を潤して頂きました。スイカにかぶりつき美味しそうに召し上がられていました。フラダンス会の皆様「マハロ〜！」「マハロとはハワイ語で“ありがとう”“感謝します”を意味します」とフラダンス会の皆様から教えて頂きました。（提供：特定高島）



▲語り掛けてくるようなフラダンスに魅入る

8月22日に毎月の誕生会を開催しました。この日に飾られた壁画は、7月から、黒色の模造紙に色紙で切り絵や貼り絵を施したり塗り絵をして、完成させた諏訪湖の花火

諏訪湖の花火を思い出しながら、毎日、作成に励んできました。空模様は、曇っていて涼し気でしたが、かき氷機を個々に動かしてもらい器に盛り付け、それぞれがお好みのシロップをかけ、召し上がっていただきました。ほとんどの方が、初めて自分で作られたかき氷を食べて、子供の頃に返った様子で、大変喜ばれてくださいました。

（提供：ひろば小規模）

水上スターマインと裏打ち



▲音まで聞こえそうな、迫力のある花火の貼り絵



安全 運転 講習

8月21日（水）
午後1時30分から、
こころのひろば
会議室において
安全運転講習会
を行いました。
昨年に続き2回目の
取り組みになります。

各事業所から、10名の職員が参加しました。講義では、安全運転のポイントや福祉車両のリスクと事故防止策について、話をいただきました。

最後に安全運転診断を行い、参加した職員は、真剣に取り組んでいました。

（提供：災害対策委員会）

▲安全運転について講義を受けた後、適性検査のマークシートに回答する職員